

新型コロナウイルス感染症対策 注意事項

～感染しない、感染させないために～

20/07/22

① 四連休の過ごし方

期末テストが終わり、ほっとしているかと思います。ちょうど今週は週末にかけて四連休です。どこかに出かける予定を立てているかもしれません。しかし、各地で新型コロナウイルス感染症の感染者数が増加している状況をよく考えて行動してください。遊園地、娯楽施設、繁華街など人が多く集まる場所に出かけることや、報道されているように東京、関東方面への旅行は、感染のリスクが高くなります。今一度基本に立ち戻って各自が感染予防対策を徹底してください。また、部活動の練習や対外的な交流がある場合は、各部員全員が部としての感染予防対策を確実に行って安全に参加してください。

② 現在の感染状況

東京都では、連日 200 名を超える相当数の新たな感染があり、愛知県でも県立高校の生徒や、近隣では瀬戸市で感染の報告がありました。今回は 10 代・20 代の若い人の感染者数が多くなっており、無症状か症状が軽いが故に、感染に対する自覚が乏しいのが現実と言えます。他県の高校でのクラスター発生では、土曜日・日曜日の部活動における健康チェックの甘さが反省されていました。



③ 最近の学校生活を振り返る

- 教室や廊下、購買付近でも何人が固まって話をしている様子が見られます。基本的な感染予防対策「3つの密を避ける」の「密接を避ける」ことを忘れていませんか？
 - 登校後、手洗いをすることになっていますが、全く何もしないで教室へ入る人がいます。声をかけると気付きますが、消毒もかなり適当だったりします。登校後の手洗いは、校内にウイルスを持ち込まないという意味で重要なことです。特に公共交通機関を利用して通学している人は、登校中に不特定多数の人と行き交い、共有部分に接触してきたという意識を持ってください。石けんと流水による手洗いが基本です。消毒液は手洗いができない場合に使用してください。体育や昼食の前後、トイレの後、清掃後も手洗いが必須です。
 - 朝の検温、きちんとできていますか？「健康観察票」を忘れてくる人もまだいます。登校前に家で必ず熱や症状がないことを確認してくることを。検温をしていない人は教室へ入ってはいけません。普段より高い熱や、何か症状がある等朝から体調が悪い場合は、登校を控えその日は家で休養して下さい。
 - 体育や部活動の後、暑いせいかマスク着用が甘くなってきているようです。熱中症対策をとりながらマスクを着用しましょう。常に「飛沫を避けること」を意識して下さい。そのためのマスク着用であり、互いに距離をとるのです。若い人たちの感染者が多い原因の一つが、会食です。近い席で向かい合って、大声で喋りながら飲食をすることは、つばが飛び交うのでかなりリスクの高い行動です。普段の昼食時や、部活動での休憩・食事の際は、特に注意して下さい。
- ★基本的な感染予防対策を確認しよう！（今後の夏季補習、学校祭準備でも同じです）
- 換気の徹底 （エアコン稼働時も換気する）
 - マスク着用 （咳エチケット、熱中症対策にも注意して）
 - 手洗いの励行 （登校後・活動や食事の前後・トイレや清掃後・帰宅前）
 - 距離をとる （3密＝密閉・密集・密接＝を避ける）
 - 無理をしない （十分な睡眠・適度な運動・バランスの良い食事を心がける）